



## 各種出前授業について

12月13日(火)に6年生で「薬物乱用防止教室」、12月14日(水)に4年生で「愛知用水」、12月16日(金)に同じく4年生で「セルフディフェンス講座」と、立て続けに外部から講師を招いての出前授業が行われました。以下はそれぞれの概要です。各講師の思いと共に、多くのことを学ばせていただきました。



【東海警察署少年課】

薬物の乱用は成長期の子どもたちには大きな負の影響を与えます。特に、脳に受けたダメージは、その後回復することはありません。正しい知識をもって、近寄らない、甘い誘いに乗らないことが大切です。



【大府市役所水道課】

水不足に悩まされていた知多半島に木曾川の水を引くという夢の構想から実現までの歴史や、愛知用水の現状。また、愛知用水のお陰で「伝統野菜」として大府市で生産される農作物などについて教えていただきました。



【セルフディフェンスコミュニケーション開発】

ストレスを回避すること、不審者に捕まりそうになったときの逃げ方や助けの求め方など、様々なトラブルから自分の心や体を自分自身で守る為の具体的な方法について学びました。本講座は、大府市が主催しています。

## 12月23日(金) 2学期終業式について

校長からは、2学期の振り返りと冬休みにすること(して欲しいこと)。そして、生徒指導の濱島先生からは、冬休みにしないこと(してはいけないこと)について話をしました。

まずは校長の話。2学期の始業式で大切にしたいと伝えた「いいこと考えた! やってみよう!」は、「頭」と「体」と「心」をしっかりと使うことを促すための言葉だったと伝えました。その上で、冬休みには、教科書やノートを見返したり、日々の生活を思い出したりして、2学期にたくさんのことに取り組んできたこと(つまりたくさん「頭」と「体」と「心」)



を使ってきたことを確かめてください。みんなはちゃんと成長できているので、自信をもって3学期、登校してください。

次は生徒指導から。物やお金の貸し借りや、おごったりおごられたりすることもいけません。トラブルの原因となります。「君子危うきに近寄らず」が大切です。また、自転車に乗るときはヘルメットをかぶるなど、自分で自分の安全を守る為にどうすれば良いか考えて生活しましょう。



# YOU&I インフォメーション



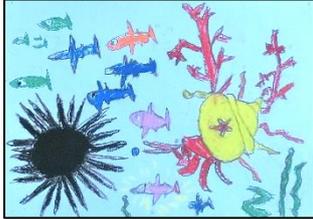
お知らせします



## ◆大府市読書感想画コンクール受賞（佳作）作品◆

A：〇年生 〇〇 〇〇さん B：〇年生 〇〇 〇〇さん

C：〇年生 〇〇 〇〇さん



A

【やどかりのおひっこし】



B

【エヴィーのひみつと消えた動物たち】



C

【那木野、伝説の森で】

## ◆愛知県交通安全年末アピール◆一部抜粋

愛知県知事 大村秀章

県民の皆様におかれましても、交通安全を自らの、そして御家族の問題としてとらえ、交通ルールの遵守と安全行動を心掛けていただくよう強くお願い申し上げます。

- 歩行者は、明るい色の服装と反射材を身に付けよう。
- ドライバーは、早めにライトを点灯しよう。
- 飲酒運転は絶対にしない！させない！
- 交差点では、ドライバーも歩行者も安全確認をてっしていしよう。



## ココン東西

映画やドラマ、小説などの論評でよく目にするようになった「伏線」や「伏線回収」という言葉。さすがの私でも覚えてしまった▼覚えてしまった、と書いたのは、その影響を感じるからだ。言葉を覚えてた為に、例えばドラマを見ていて「これは伏線だな」といった目で見てしまう。結果、思った通りの展開だったりすると、なんだか急につまらなく感じてしまう▼そんな経験から「校長の話」で意識していることがある。天邪鬼な私は、話の途中で伝えたいことに気付かせたくない。話を最後まで聞かせたところ。「そういうことか」と気付かせたい。そう考えて構成を考えたり提示資料を準備したりする。話すタイミングによっては、次回の話とリンクさせたりもする▼しっかりと学ぶ子どもたちの目や耳は肥えてくる。それを良い意味で裏切りたい。「伏線回収」したい。と、伏線のない話でした。

（「真実か挑戦かゲーム」をしている。「真実」を選択した桜良へ質問する春樹）

春樹：君にとって「生きる」ってどういうこと？

桜良：んー。誰かと心を通わせること、かな。誰かを認める。好きになる。嫌いになる。誰かと一緒にいて、手をつなぐ。ハグをする。すれ違う。それが生きる。自分一人じゃ生きてるって分からない。そう、好きなのに嫌い。楽しいのうとうとうしい。そういうまどろっこしさが、人との関わりが、私が生きてるって証明だと思う。

東宝映画『君の膵臓を食いたい』より

監督：月川 翔 原作：住野よる（双葉社）

身近な人との関わりを大切に！ 良いお年をお迎えください。



「学校だより」は、本校ホームページでもご覧いただけます。